

第15回　柿田川シンポジウム

平成30年11月17日(土)
13:00～17:00
三島市市民文化会館
ゆうゆうホール 3F 大会議室

入場無料
（どなたでもご参加いただけます）
定員80名（先着順）

小動物からなにが見えてくるか

■プログラム■
13:00～17:00　(開場・受付/12:30)
開会挨拶
・加藤 憲二（柿田川生態系研究会 代表／静岡大学 名誉教授・放送大学 客員教授）

■第一部■　テーマ『小動物からなにが見えてくるか』
研究者からの話題提供
・佐藤 慎一（静岡大学 教授）　「静岡県内の干潟における二枚貝類の分布と生態」
・塚越 哲　（静岡大学 教授）　「間隙性貝形虫類について―狩野川河口域を例として―」
・竹門 康弘（京都大学 准教授）「河川と地下をつなぐ河床間隙動物」
・東城 幸治（信州大学 教授）　「底生動物からみる柿田川と狩野川のつながり」

■第二部■　地域からみた柿田川 ～変化や取組み～
各機関からの報告
・公益財団法人 柿田川みどりのトラスト　会長　漆畑 信昭
「柿田川における自然保護活動」
・清水町　都市計画課長　太田 雅明
「清水町における取組について」
・静岡県企業局 東部事務所 柿田川支所　技監兼支所長　小南 嘉宏
「地域とともに歩む駿豆水道」
・国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所　副所長　杉山 紀行
「柿田川自然再生計画の取り組み」
・加藤学園高等学校 化学部
「黄瀬川における化学的視点からの調査～溶岩石の浄化機能～」
・前 狩野川漁業協同組合長　植田 正光
「アユから見た柿田川」

※土木学会継続教育(CPD)制度プログラム　3.8単位（JSCE18-1162）

■同時開催：柿田川シンポジウム パネル展示
（会場：ゆうゆうホール 3F 第一会議室）

※発表題目・内容は、変更となる場合がございます。

主　催：柿田川生態系研究会
共　催：国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所
後　援：清水町、公益財団法人 柿田川みどりのトラスト、柿田川湧水保全の会、静岡大学
事務局：公益財団法人 リバーフロント研究所